株式会社 プローバホールディングス

開業30年の節目に施設一新

事業部 次長 前李 哲也（まえもく てつや）氏

パチンコ店やボウリング場などを備えた複合レジャー施設「フィエラ ディ プローバ」（広島市安佐南区）が7月、開業30周年を迎えました。節目を機に、新型コロナウイルス渦中に閉店した3階のカラオケ店を、フリースペース「チャオ！トスカーナ」として一新させました。4人程度から最大50人まで入れる部屋を大小合わせて9室設けています。ボウリング後に部屋で食事をするパックプランを始めたほか、懇親会などの会場としても使っていただけます。

農福連携事業を行うグループ会社が同階で運営する「ベジモラボみどりい」では、こだわり食材で作ったベジモ弁当が好評です。8月からは新たにイートインスペースを設け、カフェ利用も可能になります。7階のゲームコーナーはクレーンゲームを充実させるなど、大人も子どもももさらに楽しめる空間になりました。

次の30年に向けても、地域の方々により広く活用してもらえる施設でありたいと考えています。「失敗を恐れずやってみる」というグループの精神を大切に挑戦し続けていきたいです。

30周年を祝い、7月にオブジェを飾った1階エントランス

2026年8月6日付
中国新聞9面へ掲載
提供：中国新聞社